



We love 海青

2024年9月12日

学校便り No.14

校長 森 慎也

唐津市鎮西町横竹838番地9

学校教育目標

海青中を誇りに思う生徒の育成 ～優しさあふれる学校に～

■ 感動・感激・感謝！ 大成功に終わった体育大会

9月8日の体育大会は、天候にも恵まれ、多くのご来賓の皆様、保護者様、地域の方々にご参観いただき無事に終えることができました。練習から本番まで、子どもたちが主体的に活動する場面が多々見られ、体育大会を通してまた一人一人が大いに成長したように思います。

講評でも申しましたが、競技においては、全員が少しも手を抜くことなく、団のために精一杯走ったり、応援合戦では大声を出したり、踊ったりする姿に感動しました。「本気で取り組む」「全力で臨む」決して簡単なことではないことを、海青中学校の生徒は全員成し遂げました。自分を精一杯褒めてほしいし、自分に誇りをもってほしいと思います。また、全生徒が同じ方向に向かって進むことができる、海青中学校にも誇りをもって欲しいです。



体育大会練習期間中、3年3組の黒板に担任の大鶴先生が書かれていました。まさに、このメッセージ通りの体育大会となりました。

体育大会を成功に導いてくれた3年生！ありがとう！とてもかっこよかったです。そして、3年生の一生懸命な姿を見て、必至についていき、支えてくれた1、2年生！見事でした！今後の学校生活、学校行事がますます楽しみになりました。

8月29日、30日が台風のため臨時休校となり、練習期間が2日少なくなりましたが、全国とてもハイレベルなパフォーマンスでした。演舞後には、とても大きな拍手をいただきました。



■ 校内美化ボランティア活動隊またまた発動！

8月下旬に九州に上陸した台風が去った後、校内には、落ち葉や枝が散乱していました。体育大会には多くの保護者様、地域の方々等が来校されるということで、生徒会役員の声かけできれいに掃除をしてくれました。体育大会練習期間で、疲れているにもかかわらず、貴重な昼休みの時間に多くの生徒が参加してくれました。この気持ち、行動力にはいつもいつも感心させられます。本当にありがとう！

教頭先生、寺田先生も汗を流しながら/!/!/で掃除をしていました！



■ 秋の夜長に・・・。〇〇の秋

体育大会も大成功に終わり、今週からまた日常の生活が始まりました。先週は、体育大会へ向けて、いい意味で忙しく、バタバタした週でした。

さて、暦の上での立秋は8月7日でしたが、まだまだ暑い日が続いています。しかし、日に日に日没時間が早くなり、朝晩は涼しさを感じることができるようになってきました。「秋の夜長」という言葉をよく耳にしますが、夜長は「だんだん暗くなる時間が早くなり、夜が長く感じられること」です。下校時間も早くなりますので、帰宅後の「夜長」の時間を使って、何か一つでも実行して「秋の夜長」を楽しんでみてはどうでしょうか。世間でよく言われている「〇〇の秋」。勉強、読書、スポーツ、星空観測・・・。30分でもいいですので、スマホを休憩させて、自分だけの「〇〇の秋」に取り組んでみてほしいと思います。できれば、「**勉強、読書、スポーツ**」この3つは頭と心と体を鍛えるためにも少しの時間でもいいですので、取り組んでほしいと思います。

3年生75名へ…。～私の36年前を思い出して～

夏休みは終わりましたが、私が3年生の担任をした時は、夏休み前の学級通信に下の文章を掲載していました。一つ一つ学校行事が終わるにつれて、現実（受験）が近づいてきます。進路実現をするためには、現実から目を逸らさず、弱い自分と向き合い、戦い続けることが求められます。まだ遅くありません！秋の夜長を「**勉強の秋**」に重きを置き、来春大きな花を咲かせてほしいと思います。

36年前は私も皆さんと同じ中学3年生でした。私は3年生の夏の中体連までは、とにかく部活、部活、部活・・・の一色でした。（もちろん勉強もそこそこはやっていましたが・・・）夏のの中体連が終わると、「今まで部活を精一杯やってきたから今度は勉強しなくては・・・」と現実を見つめようとする自分と「いやいやまだ大丈夫だろう・・・。」と現実逃避する自分との間で、しばらくさまよっていたように記憶しています。このような心の状態だったので、恐らく勉強に取り組む姿勢は部活をやっていた時とほとんど変化していなかったと思います。しかし、そういう私を見ても母は何も言いませんでした。なぜ「勉強しなさい」と言わないのだろう？母の顔を横目で見ながらそう考えていました。数日経ったある日、私は夕飯を作っている母に思い切って尋ねることにしました。「なぜ勉強しなさいと言わないの？」母はしばらくたって、「あんなにサッカーに夢中になれるから、勉強にだって本気を出せばやれるんじゃない？それに、お母さんもあなたのサッカーには精一杯協力してきたから今度はあなたが協力してくれると思っているから・・・。」とだけ言ってまた夕飯の支度を始めました。その一言が私を変えた一言でした。